

農 研 速 報

平成 26 年 9 月 3 日 発行
茨城県農業総合センター農業研究所
〒311-4203 茨城県水戸市上国井町 3402
Tel 029-239-7211 Fax 029-239-7306

作物名 (落花生)

県名	生育ステージ		生育の状況	問題点	今後の栽培管理等
	本年	平年対比			
茨城県	ナカテユタカ 莢実肥大期	やや早い	<p>8月の平均気温は平年に比べ0.5℃低く、日照時間の平年比は83%であった。降水量は平年比104%と平年並みであった(水戸地方気象台観測値。平年値は直近5年分のデータによる)。</p> <p>主茎長、最長分枝長は平年よりやや長く、分枝数は平年より少なく、褐斑病や生育中期からの倒伏により落葉が多く、地上部生体重は軽い。</p> <p>莢数(稔実莢、未熟莢)は平年より少なく、莢の重量も平年より軽い。</p>	7月中旬頃からみられた褐斑病が、8月中旬には蔓延し、落葉が多い。また、倒伏も見られる。	<p>ナカテユタカは開花期後80日が収穫適期の目安である(本年は9月12日)。気象の推移により変動するので、試し掘りを行い、収穫適期を判断する。</p> <p>本年の登熟有効積算温度は平年よりやや低めであるが(図1、8月31日現在)、開花期が平年より早かったため、早めに試し掘りを行い、収穫遅れの無いように注意する。</p>

第1表 生育調査(落花生)

調査月日 平成26年8月28日 農業研究所

品種	播種期			開花期			主茎長			最長分枝長			分枝数		
	本年 (月/日)	前年比 (日)	平年比 (日)	本年 (月/日)	前年比 (日)	平年比 (日)	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (cm)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (本/株)	前年比 (%)	平年比 (%)
ナカテ	5/14	0	0	6/23	△1	△5	44.8	105	106	61.4	104	108	37.5	90	87
ユタカ		(5/14)	(5/14)		(6/24)	(6/28)		(42.8)	(42.4)		(58.8)	(57.0)		(41.9)	(43.2)

品種	地上部生体重			①稔実莢数			②未熟莢数			①+②			同左重量		
	本年 (g/株)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (莢/株)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (莢/株)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (莢/株)	前年比 (%)	平年比 (%)	本年 (g/株)	前年比 (%)	平年比 (%)
ナカテ	271.1	66	73	30.6	87	90	16.7	57	54	47.3	73	73	128.6	78	80
ユタカ		(410.3)	(370.2)		(35.2)	(34.0)		(29.5)	(30.9)		(64.7)	(64.9)		(164.8)	(160.0)

注：1. 平年値は平成21年～25年までの5カ年の平均値。 2. マルチ栽培、栽植密度6.9株/m²(平均畦間60cm×株間24cm)。

3. 平年差のうち、月/日及び日数は実数値で示し、△は平年より早いことを示す。主茎長等の項目は%で示す。 4. ()内は前年または平年の実数値を示す。

5. 稔実莢は長さ2.0cm以上(1粒莢の場合は長さ1.5cm以上)で網目が鮮明な莢、未熟莢は網目が不鮮明・長さ1.0～1.9cm(1粒莢の場合は長さ1.0～1.4cm)の莢とした。

農研所内圃場におけるナカテユタカの生育状況(8月29日撮影)



(褐斑病による落葉が平年より多く見られる。)



(内側のものさしは50cm)

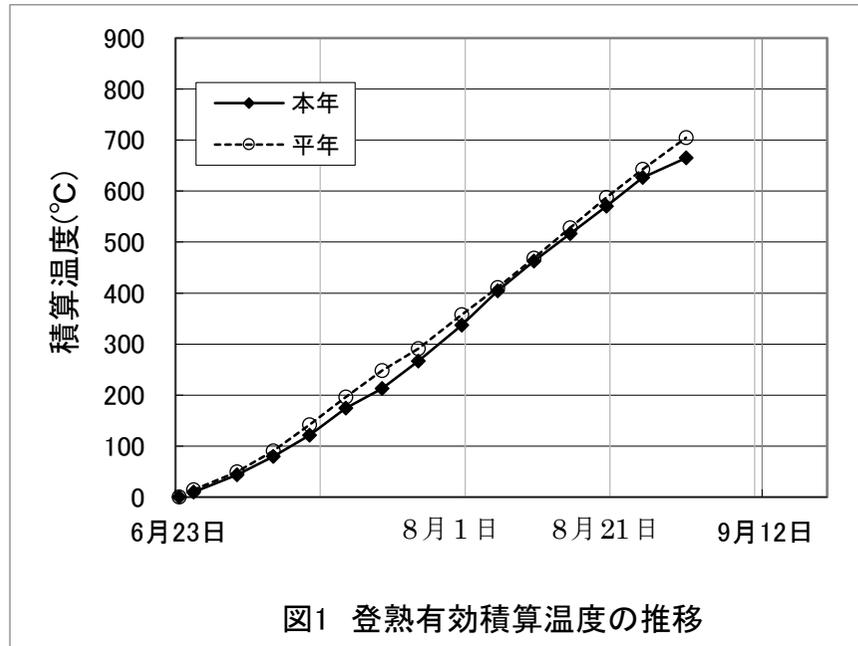


図1 登熟有効積算温度の推移

(登熟有効積算温度は(日平均気温-15)°Cの値を開花期から積算したもの。)